少女雑誌の部屋より

終戦から80年を迎えた今年、少女雑誌の部屋では企画展『戦後80年 戦時下を生きた少女たち』を開催しております。当時のことを直接知る年代の方が少なくなってきた今、実相をどのように継承していくかは大きな課題でもあります。当館が所蔵する少女雑誌に残されている編集者や愛読者たちの声を通じて、当時の少女たちが何を考えながらどのように暮らしていたか思いを馳せ、戦争と平和についてそれぞれが考える機会となれば幸いです。

少女雑誌の中に見る戦争の影

夢と希望がつまっていたはずの少女雑誌は戦時色が強まるにつれて変質していきました。表紙に描かれていた可憐な少女の絵は健康的でたくましい姿へと差し替えられ、物資不足のため雑誌のページ数は徐々に減少、紙質や印刷状態も悪くなっていきました。太平洋戦争に突入すると、戦争の影はいっそう濃くなり、誌面には戦意を高揚させる文句が躍り、過激なスローガンが添えられるようになります。広告はプロパガンダ（政治的宣伝）に利用されました。日本が軍国主義に傾いていく中で、少女たちは意識しないままに戦時体制に組み込まれていったのです。

関連年表

1937 (昭和12) 7月7日	盧溝橋で日中両軍衝突	日中戦争はじまる
12月	日本軍南京占領	
1939 (昭和14) 5月	ノモンハン事件	
9月	ドイツ、ポーランド侵攻開始	第二次世界大戦はじまる
1940 (昭和15) 9月	日独伊三国同盟調印	
1941 (昭和16) 12月8日	真珠湾攻撃	太平洋戦争はじまる
1942 (昭和17) 2月	日本軍、シンガポール占領	
6月	ミッドウェー海戦で日本軍大敗	
1943 (昭和18) 2月	日本軍、ガダルカナル島撤退	
9月	イタリアが無条件降伏	
1944 (昭和19) 7月	サイパン島守備隊全滅	
1945 (昭和20) 4月	米軍が沖縄本島に上陸	
5月	ドイツが無条件降伏	
8月6日	広島に原子爆弾投下	
8月8日	ソ連日本に宣戦布告	
8月9日	長崎に原子爆弾投下	
8月14日	御前会議 ポツダム宣言受諾を決定	
8月15日	天皇による「終戦の詔書」ラジオを通じて伝えられる (玉音放送)	
9月2日	米戦艦ミズーリ号上で降伏文書に調印	第二次世界大戦・太平洋戦争の終結

戦時国策スローガンより

この一戦 何が何でも やりぬくぞ
欲しがりません 勝つまでは
撃ちてし 止まむ
働かう 戦ひ抜かう 勝ち抜かう
強い身体は 御国の宝